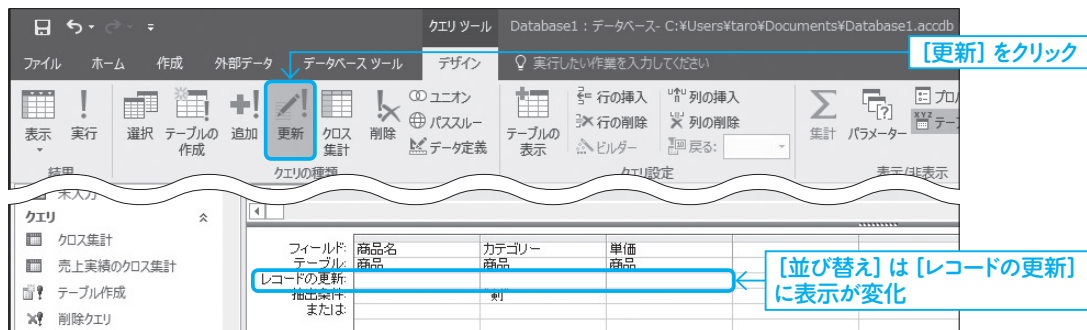
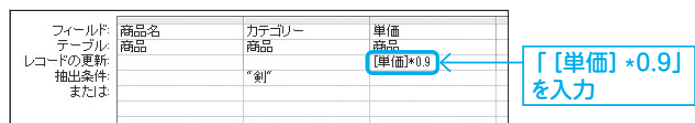


図18 更新をクリックする



選択クエリでは、[並び替え]であったものが[レコードの更新]に表示が変わります。[レコードの更新]の入力欄に、「[単価]*0.9」と入力します(図19)。

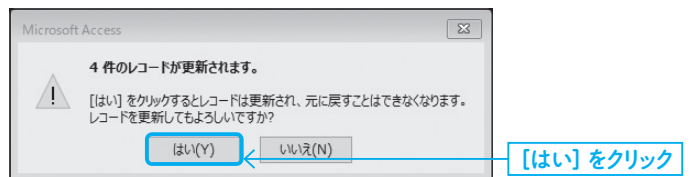
図19 [レコードの更新]に「単価」*0.9を入力



単価を[単価]のように角括弧で囲む必要があります。0.9を掛け算することで10%の値引きを計算しています。

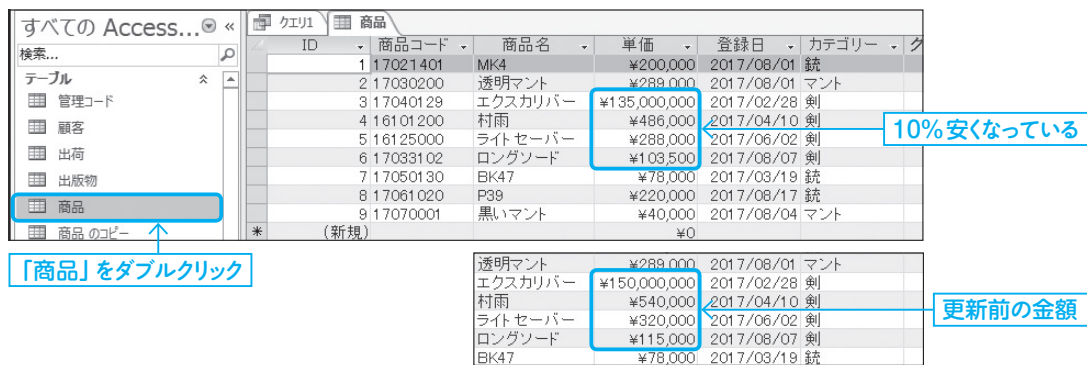
[実行]をクリックします。レコードが更新されるとメッセージが表示されるので、「はい」をクリックします(図20)。

図20 更新クエリを実行



「商品」テーブルをダブルクリックして表示させます(図21)。

図21 更新されたかどうかを確認



カテゴリーが剣である4つのレコードの単価が10%値引きされて、安くなっていることがわかります。更新クエリで一括更新することができました。

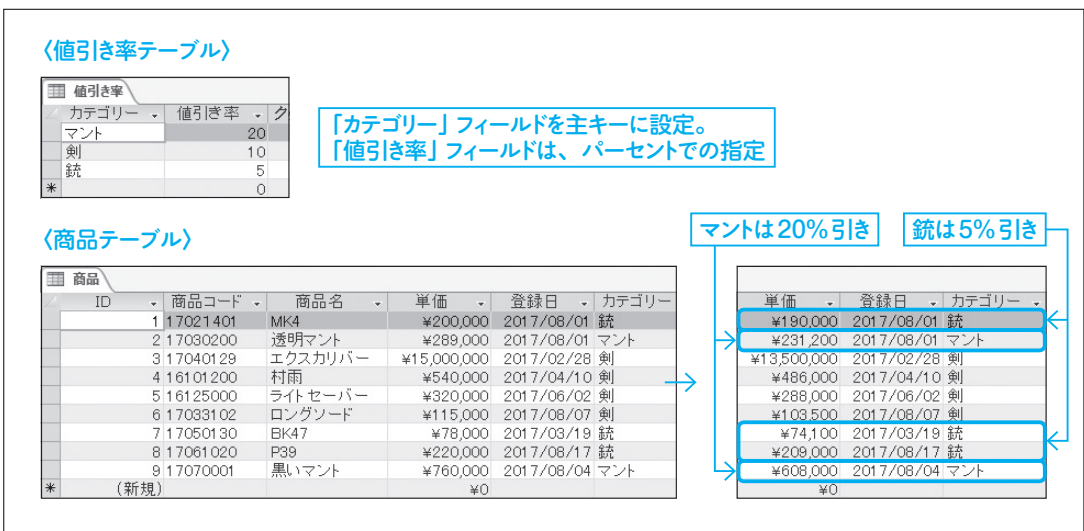
ここでは、抽出条件に「剣」を指定しているため、商品のうち剣だけが値引きされました。抽出条件を付けなければ、全商品を値引きの対象にすることができます。

4-3-2 ほかのテーブルにある値を参照した一括更新

一括更新できると、全レコードを対象にして一括で値の変更ができるので、運用面では便利なクエリであることがわかります。

ここでは、商品のカテゴリー別に値引き率を変更できるようにして、一括で商品の単価フィールドを更新する方法を解説します。カテゴリー別に値引き率を変更するために、以下のような値引き率テーブルを用意します(図22)。

図22 カテゴリー別に値引き率を変更して一括更新



「商品」テーブルは、4-3-1の更新クエリで10%の値引きを行う前の状態に戻してあります。「商品」テーブルと「値引き率」テーブルを結合した選択クエリを作成し、更新クエリに変更して値引き処理できるクエリを作成します。